

高円宮杯 2014ホッケー日本リーグ【男子】第1節 第1日

開催日時 7月12日(土) 会場 越前町営朝日総合運動場Aコート 天候 晴れ

【全試合結果】

第1試合	名古屋フラーテルホッケーチーム	3	$\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 1 - 2 \end{pmatrix}$	2	福井クラブ
第2試合	天理大学ベアーズ	9	$\begin{pmatrix} 4 - 1 \\ 5 - 0 \end{pmatrix}$	1	岐阜朝日クラブ
第3試合	立命館大学ホリーズ	1	$\begin{pmatrix} 1 - 1 \\ 0 - 0 \end{pmatrix}$	1	東京農業大学

【各試合の結果・詳細】

第1試合

名古屋フラーテルホッケーチーム 3 $\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 1 & - & 2 \end{pmatrix}$ 2 福井クラブ

勝点 3 勝点 0
1 勝 0 分 0 敗 0 勝 0 分 1 敗

<得点>

フラーテル : 22分橘、28分小野、59分橘

福井 : 57分内藤、68分為国

<戦評>

前半、名古屋フラーテルホッケーチームのセンターパスにより試合が開始された。名古屋Fは、前半22分に右からのセンタリングをキーパーがはじき、そのボールを#17橘が決め先制した。福井クラブは、#10三谷を中心にフラーテルゴールに迫るが、決定力を欠き得点を挙げる事が出来ない。すると、名古屋Fは、28分、#9藤本からのパスを受けた#4小野が決め、2-0で前半を折り返した。後半、名古屋Fが優勢に試合を進めるが、福井クラブの堅守に阻まれ、得点には至らない。すると、福井クラブは57分#11内藤がキーパーとの1対1を冷静に決め1点を返した。しかし、名古屋Fは59分に#17橘のシュートが決まり再びリードを2点とする。福井クラブは68分にペナルティーストロークを#2為国が冷静に決め再び1点差に迫るが、名古屋Fが3-2で辛くも逃げきった。

テクニカルオフィサー ジャッジ	西松 孝治 葉原 和世、善里 嶺信	アンパイア	木下 英貴 小原 直也
--------------------	----------------------	-------	----------------

第2試合

天理大学ベアーズ 9 $\begin{pmatrix} 4 & - & 1 \\ 5 & - & 0 \end{pmatrix}$ 1 岐阜朝日クラブ

勝点 3 勝点 0
1 勝 0 分 0 敗 0 勝 0 分 1 敗

<得点>

天理 : 13分落合、14分橋本、27分山城、35分瀧澤、43分落合、47分膳棚、48分山水、54分小澤、59分星

岐阜 : 15分百成

<戦評>

前半、天理大学ベアーズのセンターパスにより試合が開始された。両チームとも激しいボールの奪い合いが続き、チャンスがあるものの決め手を欠く。前半13分天理大学#6落合のシュートが決まった。この流れに乗り14分#12橋本が2点目を決める。岐阜朝日クラブも負けじと前半15分#2百成がペナルティコーナーから得点を決める。だが前半27分#13山城、35分#19瀧澤のシュートが決まり天理大学が4-1で折り返す。後半、岐阜朝日が果敢に攻めるも決め手にはならない。その後、後半8分に#21和久利のアシストから#8落合が得点し、続く12分にはペナルティコーナーから#8膳棚のシュートが決まる。その後も天理大学が猛攻を続け立て続けに得点を決め、試合を更に決定づける。終盤、岐阜朝日がペナルティコーナーを獲得するも得点には至らず、9-1で天理大学が勝利した。

テクニカルオフィサー ジャッジ	一谷 徹 戸田 弘美、大久保 文義	アンパイア	穴井 孟司 近藤 聡史
--------------------	----------------------	-------	----------------

第3試合

立命館大学ホリーズ 1 $\begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 0 & -0 \end{pmatrix}$ 1 東京農業大学

勝点 1
0 勝 1 分 0 敗

勝点 1
0 勝 1 分 0 敗

<得点>

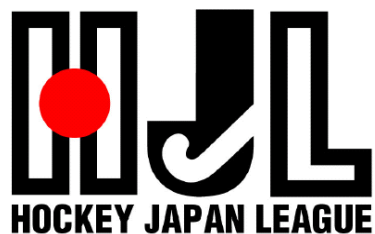
立命 : 29分田中健太

東京 : 34分岩崎

<戦評>

前半、東京農業大学のセンターパスにより試合が開始された。両チームとも激しい攻防が続き、チャンスはあるものの得点には至らなかった。立命館大学ホリーズは29分に#13松田のドリブル突破からパスを受けた#30田中が決め、ついに0-0の均衡が破れる。しかし、東京農大も点を取り返そうと果敢に攻め、34分に#7岩崎のタッチシュートが決まり、前半を1-1の同点で折り返した。後半は、立命館大が優勢に試合を進めるが、決定力を欠き、得点には至らない。東京農大も負けじと攻め、49分にPCを獲得するも、立命館大の堅守に阻まれ得点には至らない。立命は70分にPCを獲得したが決めきれず、1-1の同点で試合が終了した。

テクニカルオフィサー	今庄 充世	アンパイア	児玉 茂樹
ジャッジ	栗原 和世、戸田弘美		細川 祐司



高円宮杯 2014ホッケー日本リーグ【男子】第1節 第1日

開催日時 7月12日(土) 会場 越前町宮朝日総合運動場Bコート 天候

【全試合結果】

第1試合	Selrio島根	4	$\begin{pmatrix} 2 - 1 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$	1	法政大学
第2試合	ALDER飯能	2	$\begin{pmatrix} 0 - 1 \\ 2 - 2 \end{pmatrix}$	3	診療印刷
第3試合	山梨学院OCTOBER EAGLES	7	$\begin{pmatrix} 4 - 0 \\ 3 - 1 \end{pmatrix}$	1	小矢部RED OX

【各試合の結果・詳細】

第1試合

Selrio島根 4 $\begin{pmatrix} 2 - 1 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$ 1 法政大学

1 勝 勝点 3 分 敗 勝点 0 勝 分 1 敗

<得点>

島根 : 2分 植田 26分 高橋 41分 若槻 69分 峯石
法政 : 22分 後藤

<戦評>

前半2分、Selrio島根 #12植田選手が左サイドからドリブルで攻め込みシュートを決め、流れをものにした。しかし、徐々に法政大学もチャンスを作り、#9佐藤のサークルトップからパスを#11後藤が華麗にタッチシュートを決め同点に追いついた。その後、一進一退の攻防が続いたが、26分島根 #16高橋のドリブルからペナルティコーナーを取得した。自ら取得した#16高橋がパントで得点し、前半を終えた。後半開始6分、#10若槻がペナルティストロークで得点し、その後も攻防が続くも、残り1分Selrio島根がペナルティコーナーを取得し、ダメ押しの1点を決め、そのまま試合が終了した。

テクニカルオフィサー	今庄 充世	アンパイア	高橋 英行
ジャッジ	栄 捺希 牧野 由起恵		戸塚 洋介

第2試合

ALDER飯能 2 $\begin{pmatrix} 0 - 1 \\ 2 - 2 \end{pmatrix}$ 3 診療印刷

勝 勝点 0 分 1 敗 勝点 3 1 勝 分 敗

<得点>

飯能 : 41分 福島 54分 竹下
診療 : 14分 大田 66分 大田 67分 佐藤

<戦評>

前半開始から両チーム激しい攻防が続く、前半14分に診療印刷がペナルティコーナーを獲得し#20大田がフリックを決め先制した。その後、ALDER飯能が前半だけでペナルティコーナーを3本獲得するが、点数にはつながらずそのまま前半が終了した。後半は、一進一退の攻防となったが、41分にAL飯能の#9福島が左からドリブルしシュートを決め同点に追いつく。その後、54分にもAL飯能が左から攻めに入り、ドリブルシュートから#7竹下がリバウンドを決め逆転点数を決め逆転した。しかし、66分に診療印刷が右サイドから攻め、#11山口がシュートを決め同点に追いついた。そのままの勢いのまま、診療印刷が67分にペナルティコーナーを獲得すると、#10佐藤がリバウンドを確実に決め逆転に成功し、そのまま診療印刷が逃げ切り勝利した。

テクニカルオフィサー	国兼 実	アンパイア	富山 喜正
ジャッジ	松村 満 栄 捺希		藤村 利通

第3試合

山梨学院OCTOBER EAGLES 7 $\begin{pmatrix} 4 - 0 \\ 3 - 1 \end{pmatrix}$ 1 小矢部RED OX

1 勝 勝点 3 敗 勝点 0 勝 分 1 敗

<得点>

山梨 : 13分 朝倉 17分川村 22分 朝倉 24分 鶴岡 57分安部 59分 林 60分鶴岡
 小矢部 : 70分 原田

<戦評>

前半は山梨が主導権を握り、速さを生かした攻撃で敵陣に攻め入り立て続けにゴールを奪い4得点をあげる。後半に入ると、小矢部RED OXもチャンスを作るがものにできずなかなかゴールを奪うことができない。一方、山梨学院OCTOBER EAGLESは前半の勢いそのままに、幾度となくチャンスを作り3得点をあげる。終了間際に小矢部#11原田が得点するが、追い上げも及ばず試合終了となった。

テクニカルオフィサー	西松 孝治	アンパイア	藤原 信幸
ジャッジ	牧野 由起恵 斎藤 晴香		野沢 達